

平成 29 年度 「大学の世界展開力強化事業（中南米）」

中期派遣・地域理解プログラム 派遣学生募集要項

1. 概要

(1) 趣旨・目的

本プログラムは、文部科学省「大学の世界展開力強化事業」（平成 27～31 年度）に採択された本学、東京外国語大学及び東京農工大学との共同事業「日本と中南米が取り組む地球的課題を解決する文理協働型人材養成プログラム」に基づき実施するものです。

中南米地域は豊富な天然資源や高い食料生産力を有するとともに、経済規模も大きいため、魅力的な市場として大きく発展する潜在力を有しています。今後、日本と中南米間の経済ならびに研究等の国際交流は益々盛んになっていくと予想されます。

本事業では、中南米諸国で取り組むべき環境、資源エネルギー、食料、社会・経済開発などの地球規模の課題を解決するために、3 大学が連携・協働して実践型グローバル人材を養成します。

(2) 養成人材像

本事業で養成する人材像は、次のとおりです。

- ① 中南米が直面している地球規模課題の背景を理解し、解決するための幅広い教養と国際的に通用する環境・食料・エネルギー分野の知識を有し、自ら進んで課題解決に取り組む意欲と能力を有する人材
- ② 自国の文化だけでなく、敬意をもって相手国文化を学び、共に理解する姿勢と能力を有する人材
- ③ 語学力、論理的思考力および総合的な視野を有し、協調性を持って合意形成を導くことができる人材
- ④ 将来、日本と中南米との架け橋となりうる人材

2. 海外中期派遣プログラム

(1) 派遣期間

平成 29 年 9 月以降の 6 ヶ月間程度（希望に応じて調整可能）

※出発日・帰国日は派遣決定後、調整する予定です。

※派遣に伴い、約 3 週間のガイダンス及び語学研修等を 7～8 月に予定しています。

(2) 派遣先と派遣人数

大学名	国名	担当教員	募集人数
国立工科大学	メキシコ合衆国	高橋	1 名

※ 事前に担当教員に相談の上、申請するようにしてください。

(3) プログラム内容（予定）

- ・スペイン語語学研修（1 日 3 時間程度）
- ・日本語専攻の学生との異文化交流
- ・ラボワーク（5 カ月程度）
- ・現地企業インターンシップ（2～4 週間程度） 等

(4) 派遣費用

渡航費・滞在費等については、大学が負担します（渡航費：大学負担、滞在費：月額 6 万円。ただし、学力審査あり）。

※その他、パスポート申請費用、ビザ（査証）申請費用、海外旅行保険、現地での移動に係る経費、飲食代（朝・昼・夕）、土産代などについては、自己負担となります。

(5) 単位認定

学域・学部生は、「海外語学研修Ⅱ」の履修により2単位を取得することができます(学部4年生を除く)。

大学院生は、「大学院海外語学研修Ⅱ」の履修により2単位を取得することができます。

3. 応募・選考

(1) 応募資格

①学域・学部生、大学院生

※留学生は対象外

②十分な英語力を有すること

③事前学習(7～8月予定)等に必ず参加すること

④受入れの留学生とともに学びながら授業・フィールドワークをサポートし、日本での生活などを助け合う「バディ制度」に協力する意思があること

(2) 応募書類

①申請書(様式2)

②英語力を証明できる書類を提出すること(コピー可)

(3) 応募・選考スケジュール

公募期間:平成29年5月17日(水)～6月6日(火)

書類審査及び面接審査を行う予定です。詳細はメール等で通知します。

(4) 選考基準

第一次選考(書面審査)

学力、語学力、申請書等から総合的に評価する。

第二次選考(面接審査)

プログラムへの志望動機・本プログラムへの抱負に関する質疑応答により、学力とともに本プログラムへの理解と意欲などについて総合的に評価する。

5. 問い合わせ先等

国際教育センター 高橋 東2号館 120号室 takahashi.ryota@office.uec.ac.jp

<応募書類提出先>

学生課留学生係 東2号館 109号室

TEL: 042-443 - 5117 E-mail: ryugakusei-k@office.uec.ac.jp